

議案第 61 号

平成 29 年度津和野町簡易水道事業特別会計補正予算（第 6 号）

平成 29 年度津和野町簡易水道事業特別会計補正予算（第 6 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 34,325 千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 469,833 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第 2 条 地方自治法第 213 条第 1 項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第 2 表 繰越明許費」による。

平成 30 年 3 月 27 日提出

津和野町長 下 森 博 之

第 1 表 歳入歳出予算補正

1 歳入

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
4 財産収入		45	△6	39
	1 財産運用収入	44	△6	38
5 繰入金		105,916	34,331	140,247
	1 他会計繰入金	105,916	△356	105,560
	2 基金繰入金	0	34,687	34,687
歳入合計		435,508	34,325	469,833

2 歳 出

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 簡易水道事業費		269,860	34,325	304,185
	1 水道管理費	174,548	34,325	208,873
歳 出	合 計	435,508	34,325	469,833

第2表 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
1 簡易水道事業費	1 水道管理費	県道津和野田万川線道路改良 工事に伴う配水管移設工事	7,230
		青原橋移転工事に伴う配水管 移転工事 (国道接続部)	4,536
		国道9号二俣橋水道管橋梁添架 工事	6,266
		柿木津和野停車場線配水管移 転工事	2,500
		青原橋移転工事に伴う配水管 支障移転工事 (右岸接続部)	1,000

平成 29 年度 津和野町簡易水道事業特別会計

歳入歳出補正予算事項別明細書

2 歳 入

(款) 4 財産収入
(項) 1 財産運用収入

(単位：千円)

款 項 目			補正前の額	補 正 額	計
4		財産収入	45	△6	39
	1	財産運用収入	44	△6	38
	1	1 利子及び配当金	36	△6	30
5		繰 入 金	105,916	34,331	140,247
	1	他会計繰入金	105,916	△356	105,560
	1	1 一般会計繰入金	105,916	△356	105,560
	2	基金繰入金	0	34,687	34,687
	1	1 基金繰入金	0	34,687	34,687

(津和野町簡易水道事業特別会計)

節		区 分	金 額	説 明
1	利 子		△6	1 基金積立金利子
1	一般会計繰入金		△356	1 一般会計繰入金
1	基金繰入金		34,687	1 旧日原町簡易水道基金繰入金

3 歳 出

(款) 1 簡易水道事業費
(項) 1 水道管理費

(単位：千円)

1	1	1	款 項 目	補正前の額	補 正 額	計	補正額の財源内訳	
							特定財源	一般財源
			簡易水道事業費	269,860	34,325	304,185	34,325	
	1		水道管理費	174,548	34,325	208,873	34,325	
		1	水道管理費	174,548	34,325	208,873	財産収入 △6 繰入金 34,331	

(津和野町簡易水道事業特別会計)

節		説 明	
区 分	金 額		
7 賃 金	△146	1 事業費	34,325
		(1)水道管理費	34,325
12 役 務 費	△121	賃金	△146
		役務費	△121
19 負担金補助 及び交付金	△89	保険料	△121
		負担金補助及び交付金	△89
		日本水道協会島根県支部負担金	△89
25 積 立 金	34,681	積立金	34,681
		積立金	34,681